

一般社団法人日本医療・病院管理学会 第438回例会

開催：東京科学大学 M&Dタワー2階（対面とZoomのハイブリッド開催）

【認定単位の取得】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本医師会生涯教育制度単位（2時間）</li> <li>・日本医業経営コンサルタント協会継続研修認定</li> <li>・社会医学系専門医制度K単位 1単位</li> </ul>
【日 時】	2026年 1月 24日（土） 10時00分～12時00分
【会 場】	東京科学大学 M&Dタワー2階（共用講義室 1：階段教室）
【参 加 費】	無料
【事前登録】	<a href="https://forms.cloud.microsoft/r/iyBXp4ZKXP">https://forms.cloud.microsoft/r/iyBXp4ZKXP</a>
【申込み締め切り】	<p>2026年1月19日（月）</p> <p>2026年1月20日以降に、ZoomのURL等をお送りします。 連絡が無い場合は、下記の問い合わせ先へご一報ください。</p>
【テーマ】	<p>アドバンス・ケア・プランニング（ACP）実践とは： 日米の実践、国内外の研究知見から考える</p> <p>日米におけるACPの実践や研究知見を踏まえ、ACP実践そのものや今後の課題について考える機会とすることを目的としています。 講演および質疑応答を通じて、参加者がそれぞれの立場・役割において、今後のACP実践を考えるヒントを得られる場となることを目指しています。</p>
【司会】	緒方 泰子
【プログラム】	<p>【開会の挨拶及び企画趣旨説明】 緒方 泰子</p> <p>【講演】</p> <p>1. 「ACPの本質を理解しよう ～どうやるか、ではなく、なぜやるかを考える～」</p> <p>ラプレツィオーサ 伸子 氏（St. Luke's Hospice, RN, MSN, CHPN, CHPPN） ※米国より Zoom 参加</p> <p>2. 「臨床現場におけるACPの実践と課題 ～答えのない問いにどう立ち向かっているか～」</p> <p>岡田 健助 先生（公立昭和病院 循環器内科, MD）</p> <p>3. 「ACPを“実践する”とは何か ～研究から見た日本のACPの現在地と、実践を測る試み～」</p> <p>高田 聖果 氏（東京科学大学, RN, PHN, Ph.D）</p> <p>【参加者を交えたディスカッション】</p>
【第438回例会担当】	緒方 泰子（東京科学大学大学院 看護管理・高齢社会看護学分野）
【問い合わせ先】	<a href="mailto:info@acp.p.isct.ac.jp">info@acp.p.isct.ac.jp</a>